

一般質問 (2)

「給食時間が短くて食べたいのに残している」子どもの声に応えよ

藤田 美智子 (公明)

質問 「給食時間が短くて食べたいのに残している」と保護者から相談があった。市内生徒へのアンケートでは、1千780名(47%)が「短い」と答え、「ちよūdよい」と答えた生徒より多く、3年前から改善されていない。さらに、「給食を残す・時々残す」と答えた生徒の割合は、主食21%、肉・魚23%、野菜28%で2割以上にもなる。給食審議会資料によると、各校の給食時間は、25分1校、30分2校、35分1校、40分3校、45分2校と差がある。配膳・下膳の工夫等を共有し、子どもの声を反映した改善を求める。

質問 残菜の関係について、認識が甘かったと反省している。現状を分析して、喫食時間を確保し、その結果、残菜が減り、子どもたちもしっかり食事ができることを目指し、検討していきたい。質問 中町地域の水路にかかるふたの劣化で、つまずいてけがをする市民がいる。安全対策を求む。質問 老朽化対策としての計画的なインフラ整備は今後の検討課題とする。その他質問等

質問 市長は2期目の出馬表明、何を指すのか。質問 健康応援都市の実現に向けて全力で取り組む。質問 格差是正のため、認可外保育施設入所児童保護者助成金の増額を求める。質問 見直しを検討する。

市長2期目の目指す目的を問う！市駐車場利用料の軽減を求める！

小幡 勝己 (公明)

質問 庁舎駐車場は子ども事業無料を拡大、こもれびホール、スポーツセンター利用者は2時間無料にせよ。質問 無料事業の拡大、15分100円など平成29年4月開始に向け、協議を重ねる。質問 公共施設予約サービスを24時間稼働せよ。質問 29年度のシステム更新で改善の検討を進める。質問 増える児童のニーズの課題解消に全力を尽くせ。質問 児童館、児童センター

質問 放課後子供教室との連携などを検討する。質問 谷戸小学校から雨水が大量に流れる。改善せよ。質問 現在東京都と協議し対応について検討している。質問 南町、柳沢、栄町の交通空白地域を解消せよ。質問 先進事例を参考に移動手段を引き続き検討する。質問 オリニック・パラリンピック教育は重要な機会となる。取り組みを問う。質問 2020年までを3期に分ける。第3期は開催年、選手村での歓迎、観戦、応援、ボランティア参加等の取り組みを行う。

質問 「柳沢の未来を考え一勉強会にパネラーとして参加したが、改めて地域の関心の高さを実感した。柳沢駅周辺のまちづくりにおいて、優先整備路線西3・4・18号線と柳沢駅北口駅前広場の整備の必要性について市長の見解を問う。質問 災害時の都市防災機能や公共交通の導入空間、駅前のにぎわいにつながる。市が施行する第四次事業化計画の優先整備路線に選定された他の都市計画道路を含め、28年度から10年間に整備着手できるように、現在、市で進めている他の街路事業等の進捗状況や財政状況を踏まえて今後の実

西武柳沢駅北口のまちづくりは20年30年40年変わらない？

たきしま 喜重 (みらい)

質問 計画の中で整理していく。質問 現在、都道と接続がないのは、田無駅南口と西武柳沢駅北口。既に着手した田無駅南口駅前広場の整備とその接道となる3・4・24号線の整備の工期は、柳沢駅周辺の整備はいつになるのか。質問 今具体的に申し上げられない。意見 柳沢は20年、30年、40年このままか。方法論を考えて実施してほしい。その他質問等

3館合築は公明党指摘の6項目が解決できなければゼロから見直せ

佐藤 公男 (公明)

質問 市民会館・中央図書館・田無公民館の3館合築は、公明党が指摘している6項目①十分な市民説明②南部地域の適正配置③芝久保図書館・公民館との新たな近接問題④全てが中途半端な施設になる⑤20万都市にふさわしい文化ホールの議論⑥中央図書館のあり方の議論。これらがクリアできなければゼロベースで見直すべきである。

質問 これまでの提案や質疑を踏まえ、より丁寧な対応が必要と判断し、改めて



田無庁舎に隣接する中央図書館と田無公民館

質問 検討することとした。指定管理者制度について質問 指定管理者制度の目的である「コストの削減とサービスの向上」を最大限に実現するためにも市の管理とチェックが必要である。質問 今後も適正な制度運用に努める。質問 公民連携の積極的活用！質問 PFI等の民間活力を導入した公民連携については、市側も専門知識を持った人材の確保と専門部署の設置が必要である。質問 人材の育成や組織体制の構築に努める。質問 生産緑地の再指定について質問 都市農業振興基本法の施行に伴い、市で検討できる生産緑地の再指定について、庁内で再検討すべき。質問 再指定については税の公平性等検討課題がある。

質問 市長にとって市民とは何か。庁舎統合暫定案では、「勝手に決めたい」といって「勝手に」と聞こえる。市民広場に仮庁舎建設の方針とともに長期計画がない。質問 場面場面で市民と話す機会はある。統合庁舎については10年間延ばした。声が出ない6・7割の市民の声をいえるような手法で取り入れてきた。質問 計画はある程度まとめてから市民に提示すると言ってきたが、まとめるのに誰の意見を聞いたのか。市民にたたき台を出して、市民議論を経て練り直せと言っている。成案を出されても意見を出しづらい。行政主導、官僚主導だ。市民参加ができていない。質問 声なき声を

質問 市長は2期目の出馬表明、何を指すのか。質問 健康応援都市の実現に向けて全力で取り組む。質問 格差是正のため、認可外保育施設入所児童保護者助成金の増額を求める。質問 見直しを検討する。

質問 迷走を続ける庁舎統合方針と3館合築は白紙撤回せよ！

山崎 英昭 (みらい)

質問 迷走を続ける庁舎統合方針は白紙に戻し、市民参加で検討し直せ。質問 年内に方針決定する。質問 3館合築はスタートから間違っている。各施設のあり方を検証し、施設全体のランドデザインを描き、長期的な適正規模・配置の中で市民会館売却も含めてゼロから検討し直せ。質問 丁寧に検討している。質問 行政が方針決定し、最後にアリバイづくりの市民参加を行うのではなく、構想段階から丁寧な市民参加が不可欠だ。泉小は校舎を取り壊し、敷地半分を売却等の結論ありきで進めた結果、有効なアセットマネ

質問 ジメントの発想に欠ける。質問 地域住民の一定の理解を得ている。質問 歳出を抑制し、歳入を確保するため、PFI等多様な民間活力導入の積極的な取り組みを求める。質問 できるだけ検討する。質問 ひばりヶ丘駅南口整備とパーキングメーター撤去を一体的に検討し、歩車道・自転車道分離を求める。質問 今後検討する。質問 緑の保全と都市農業振興に積極的な取り組みを求める。質問 法や事例を調査する。質問 西東京市を日本一子育てのしやすいまちへ。質問 課題に取り組み。



田無庁舎市民広場



市民参加というのならやり方が違うのだろ！

森 てるお (無所属)